集落営農の今後の取り組みと計画は

農業景観を維持することを優先目標とし積極的に支援していきたい

小池　一夫　議員

質問…集落営農の目的と効果は。

答弁…耕作放棄地の減少・農地の集約化・少人数での効率よい農業を実行し、生計を立てることが目的です。

農業景観を維持することを優先目標とし、町も積極的に支援していきたいと考えています。

質問…パッケージ農業の進捗状況は。

答弁…農業の担い手を町外から招くために里親研修・農業機具機械・農地を一セットに揃える準備をしています。里親6名、家屋6戸、アパート5室をリストアップしました。農地や家屋等を貸す人の抵抗感を軽くするような補助金等の支援も積極的に進めていきたいと思います。

質問…子宮頸ガンワクチンへの公費負担、希望する成人女性への支援は。

答弁…子宮頸ガンワクチンの効果が一番期待できる中学一年生の女子に、8割以上の補助をします。成人女性への支援は、対象者の範囲がつかめず、無理があります。

ロその他の質問

＊有害鳥獣対策について

＊クリーンエネルギーハウスについて

じっくりと時間をかけて町政運営をしては

マイペースで町政運営をしています

小林　光　議員

質問…当初の方針と変わったことは。

答弁…皆さんの協力を得て、外と中から見た富士見の良いところは堅持し、改革事項は実行しています。

質問…じっくりと時間をかけて町政運営をしては。

答弁…民間企業での世界相手の競争はもっと過激でシビアでした。それに比べたら、今はマイペースでやれています。自分も弱点は沢山ありますが、職員も理解して仕事を進めてくれているので、自分ひとりで突っ走った仕事をしているとは思いません。町政をいろいろのデータ数値で分析し、現場で何が起こっているか自分の足と目で確かめ、町民の理解を得るよう対話を大切にして町長としての決断をしています。

質問…2年目の目標は。

答弁…最大限の努力をして町政の改革と発展を進めていきます。

ロその他の質問

＊特産品の開発と販売について

＊道端ベンチについて